YAMAZEN

電気足温器 取扱説明書

家庭用《保証書付》

型式 **YAS-44**

このたびは当社の製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

目次

① 製品の仕様
② 安全上のご注意
③ 正しい使い方
④ お手入れと保管
⑤『故障かな？』と思ったら
⑥ 保証とアフターサービス

① 製品の仕様

型式	YAS-44
定格	交流 100V 27W
寸法	約 440×440(mm)
表面材質	ポリエステル 100%
電源コード	ビニルキャブタイヤコード(約 2m)
安全装置	温度ヒューズ
温度制御方式	電子式
表面温度	約45℃
電気代(1時間あたり)	約0.30円

●表面温度と電気代は日本電機工業会の測定方法に基づき 測定した値です。
表面温度…室温20℃でたたみの上に広げ、3kgの荷重を加えた表面の計測値です。
電気代…室温15℃でたたみの上に広げ、5時間運転したときの平均消費電力量を1kwh当たり22円で計算した値です。
実際に使用されるときは室温、床面などの部屋の構造や使用環境によって値は変化します。
●製品品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

この製品は日本国内専用です。 FOR USE IN JAPAN ONLY

3-28-0024-00

② 安全上のご注意

記号の絵表示について

人への危害や財産の損害を未然に防ぐための重要な内容です。必ずお守りください。

★誤った使い方をされたとき生ずる被害を３つに区分

⚠危険	①人が死亡や重傷を負うおそれが大きい内容
⚠警告	②人が死亡や重傷を負うおそれがある内容
⚠注意	③人が傷害を負うおそれや財産の損害を負うおそれがある内容

・本文中の絵表示の表す意味です。

してはいけない『禁止』の内容です。	⊘	一般的な禁止
	⊘	分解禁止
	⊘	ぬれ手禁止
必ず実行していただく『強制』の内容です。	❗	必ず行う
	❗	電源プラグを抜く

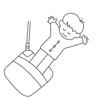
この製品は屋内で使用する家庭用暖房器具です。
屋外での使用や業務用での使用はしないでください。

⚠ 危険

★次のような方は注意してご使用ください。
- 乳幼児やお年寄り
- ご自分で温度調節できない方
- 皮ふの弱い方
- 深酒後
- 眠気を誘う薬の服用後
- 疲労の激しい方

低温やけどの原因

★就寝用暖房器具として使用しないでください。



低温やけどの原因

低温やけど

40℃～ 60℃の比較的低い温度でも、皮ふの同じ箇所が長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。万一低温やけどを負った場合は直ちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 警告

修理技術者以外の方は分解したり修理しないでください。
発火、感電、やけどの原因

損傷した電源プラグ、電源コードを使用しないでください。
傷つけたり、加工したり、高温にさらしたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしないでください。
発火、感電の原因
【電源プラグ、電源コードが壊れたら販売店に相談ください】

交流100V以外での使用はしないでください。

発火、故障の原因

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

感電の原因

燃えやすいものを本体の上や近くに置かないでください。
可燃性や引火性の高いものや、スプレー缶など爆発の恐れのあるもの。
火災、爆発の原因

⚠ 注意

電源プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。

感電、故障の原因

犬や猫などのペットの暖房用に使用しないでください。

内部ヒーターや電源コードを傷め火災、故障の原因

コントローラーをぬらさないでください。又衝撃を与えないでください。

火災、感電の原因
（心配な時は販売店へ）

ストーブやファンヒーターなどの高温になる器具を近くで使用しないでください。

火災の原因

座ぶとんや座いすなど保温性の良いものを長時間同じ場所に置かないでください。コントローラーの上に物を載せないでください。

火災、故障の原因

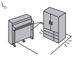
アイロン台代わりに使用しないでください。

火災、故障の原因

折り曲げて使用しないでください。

火災、故障の原因

たんす・ピアノなどは載せないでください。



火災、故障の原因

本体内部ヒーターを傷めないでください。
本体に針やピンを突き刺したり、硬くて重いものを載せないでください。
火災、感電の原因

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く
絶縁劣化による火災、感電の原因

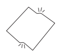
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

火災、感電の原因

ナフタリンやしょうのうなどの防虫剤を使用しないでください。

火災、故障の原因

凹凸や段差のある場所で使用しないでください。



故障の原因

③ 正しい使い方

ご使用になる前に

●折りじわ
使い始めは折りじわが目立つことがありますが、序々に目立たなくなります。

●におい
使い始めはにおいがすることがありますが、序々に少なくなります。

●初めて使うときや季節の使い始めは、本体が湿気を帯び、暖かく感じられない場合があります。
この場合、約5~6 時間通電し、乾燥させてください。

●床面の材質
床面が熱に弱い材質（塩化ビニール製のクッションフロア、フローリング、寄せ木、白木、たたみなど）の場合、製品の下に断熱保温シートや毛足の短いカーペットなどを敷いてください。
変色・変形の恐れがあります。

ご使用の順序

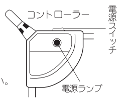
1.凹凸や段差のない平らな床面に広げます

●折り曲げたり、たたんだりしないでください。
折りじわをよくのばしてください。

●床材の種類によっては床下に熱が奪われ、暖まりにくくなります。
(Pタイル、コンクリートや大理石の床など)
製品の下に断熱保温シートや毛足の短いカーペットなどを敷いてください。
毛足の長いカーペットは故障の原因となりますので使用しないでください。

●脚の細いテーブルやいすを置く場合は当て板（10cm×10cmで耐荷重100kg、1kg/cm^{2}が目安）を敷いてください。

2.電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください



3.電源スイッチを入れます

●スイッチの「・」表示側をたおし電源を入れてください。

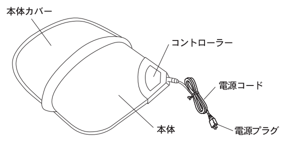
●電源ランプが点灯します。

他の暖房器具との同時使用

ストーブ、ファンヒーター、エアコンを同時に使用する時

●ストーブやファンヒーターは1m以上離した位置に設置してください。
ファンヒーターやエアコンの温風が直接あたると正しく温度調節ができなくなる場合がありますので風向きを調整してください。

各部のなまえ



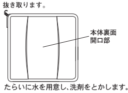
④ お手入れと保管

お手入れ

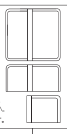
●本体カバーのお手入れ
この本体のカバーは手洗いができます。つぎの手順を守って洗たくしてください。

①準備

1. 本体裏面の開口部から本体を抜き取ります。



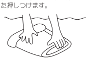
2. たらいに水を用意し、洗剤をとかします。
●入浴剤の入った水は使用しないでください。
3. 本体カバーを右の図のようにたたみます。



②洗たく

1. たらいに本体カバーを入れます。

押洗い
両手で本体カバーをたらいの底に押しつけてはゆるめ、あげる時にいくらか持ち上げるようにしてまた押しつけます。



2. 汚れがひどい場合はもう 1 度洗剤液をつくり直して 2 度洗いをします。

③すすぎ

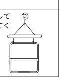
1. 洗うときと同じ要領で洗剤が残らないように十分すすいでください。
2. 静電気防止用に柔軟仕上剤を使用してください。

④脱水

●ネットに入れて、脱水機で 30 ～ 60 秒ていど脱水してください。

⑤乾燥

●日当たりのよい場所に干して、乾かしてください。乾いたらすぐに取り入れてください。



●製品本体のお手入れ　この製品の本体は洗たくできません。（水洗い、ドライクリーニングなど）

電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1. 日常のお手入れ
   - 本体表面のほこりを掃除機で吸い取ります。
2. よごれがひどい時
   - ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布やスポンジに含ませふきとります。
   - 市販のカーペットクリーナーを使う場合はカーペットクリーナーの「ご使用方法」に従ってください。

保管

1. お手入れ
   - 食べ物のカスや飲み物の汁などのよごれがついたまま保管すると、カビや虫が発生する恐れがあります。
   - 保管前にお手入れを行ってください。
2. 湿気の除去
   - 約 5 ~6 時間通電し、乾燥させてください。
   - 暖かいうちに収納しないでください。結露が発生し、湿気を帯びることがあります。
3. 収納
   - お買い上げ時のポリ袋に収納し、湿気の少ない場所に保管してください。
   - 本体の上に重いものを載せないでください。
   - ナフタリンやしょうのうなどの防虫剤は使用しないでください。

⑤ 『故障かな？』と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

症状	お確かめください
電源ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
暖かくならない	床材の種類によっては床下に熱が奪われます。 この場合断熱保温シートなどをご使用ください。 初めて使うときや季節の使い始めは本体が湿気を帯びる場合があります。 この場合、約 5 ~6 時間通電し、乾燥させてください。

次のような場合には点検・修理が必要です。

長年ご使用の電気暖房器の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか？
- ●電源を入れても、運転しないときがある。
- ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●運転中に異常な音がする。
- ●電源プラグ、電源コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。
- ●こげくさい臭いがする。

➡

ご使用中止
故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてからお買上げの販売店にご相談ください。

※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので絶対におやめください。

上記症状がなくても、お買上げ 4 ～ 5 年程度たちましたら、安全のため点検をご依頼ください。
点検費用につきましては販売店にご相談ください。

⑥ 保証とアフターサービス

1. 保証書

●この製品には保証書がついています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上日」などの記入をご確認のうえ、内容を良く読み、大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日より 1 年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●内部破損をさわらずにお買上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により修理いたします。
●保証期間が過ぎているときはお買上げの販売店にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

●この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は製造打切後6年としております。

4. アフターサービスについてご不明の場合

●修理サービスや商品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
●ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、保証書に記載の当社まで、お問い合わせください。